

災害支援・教育復興にむけて

つなぐ



日教組災害対策本部

〒101-0003

東京都千代田区一ツ橋 2-6-2

HP:<http://www.jtu-net.or.jp/>

## 第15次 連合ボランティア 報告

第15次連合ボランティアは、7月18日から7月22日の間、主に大船渡市で作業しました。被災地がどんな状況なのか、自分がどのように役立てるのか、不安な気持ちもありましたが、BCのスタッフの方や、ボランティアセンター、地域の方々に温かく迎えていただき、大変貴重な時間を過ごすことができました。初日はホテルのユニットバスの清掃作業でした。天井、壁、浴槽、便器、水洗タンクの中まで泥があがっていました。地道な作業でしたが、少しずつ、1つ1つきれいになっていく達成感がありました。



2・3日目は、アパートの天井はがし、床下の泥出しでした。泥出し作業では、ガラスや木片、鉄くずなど様々なガレキが出てきました。その中には、写真やおもちゃのヘリコプター、食器などたくさんの日用雑貨もありました。床下から出てきたものは、ただの「ガレキ」ではなく、そこに住んでいた方の大切な「思い出」なんだ・・・と感じました。

4日目は初日に作業したホテルのお膳洗いでした。細かい砂がこびりついていて、1回洗っただけでは全く汚れがとれませんでした。1つ1つ丁寧に作業をすすめていきました。ホテルは被害の少なかった3階のみ、素泊りで営業が始まったようで、確実に復興がすすんでいると感じることができました。



最終日は側溝の泥上げでした。泥はいろいろなものが混ざっており、臭いもありましたが、見事なチームワークで、かなりの距離の泥上げを終えることができました。

第15次連合ボランティアに参加して、なんとかしたいという気持ちが強くなる一方、自分の力の小ささを感じました。しかしながら、一人一人の力が集まれば復興は近いと感じることもできました。

支援の形はいろいろあります。被災地を離れても、なんらかの形で支援を継続し、つなげていきたいと思っています。